

全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

令和4年4月に小学校6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査結果を踏まえ、今後の本校としての取組についてご説明します。

なお、今回の調査により測定できるのは学力の一部分であり、学校における教育活動の一側面にとどまります。この調査結果に一喜一憂することなく、児童一人ひとりの力をつけることに、引き続き取り組んでまいります。

保護者・地域のみなさまには、本調査の趣旨を十分に理解した受け止め方をしていただけるようお願いいたします。

1 調査結果の概要

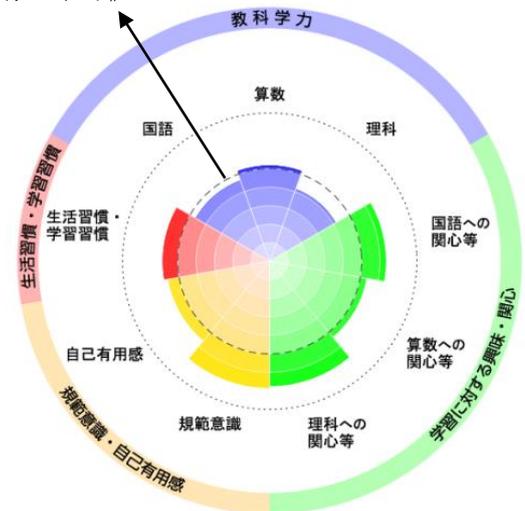
教科学力

国語の学力については、「知識・技能」に関する問題が6ポイント、「思考・判断・表現」に関する問題が2ポイント全国平均値を下回った。

算数の学力については、「知識・技能」に関する問題は概ね平均値であり、「思考・判断・表現」に関する問題が1ポイント全国平均値を上回った。

理科の学力については、「知識・技能」に関する問題が6ポイント、「思考・判断・表現」に関する問題が7ポイント全国平均値を下回った。

点線は平均値



学習に対する興味・関心

国語・算数・理科共に平均値よりも高い傾向が見られた。特に国語と理科については、「好き」「大切」「将来役に立つ」と肯定的に感じている児童が平均値よりも5～10ポイント程度上回った。

規範意識・自己有用感

規範意識については、全体としては平均値を上回る意識であった。「人が困っているときは、進んで助けたい」「いじめはどんな理由でもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と考えている児童が平均値より多かった。

自己有用感については、「先生は自分のことを認めてくれている」「将来の夢や目標をもっている」ことについては平均値とほぼ同等の結果であった。また、「自分にはよいところがある」と考えている児童は平均値を10ポイント上回った。

生活習慣・学習習慣

生活習慣については、規則的な就寝・起床時刻、毎日の朝食の摂取などの様子を見ると、全体的には規則正しい生活習慣が送れていることが分かった。

学習習慣については、自分で計画を立てて家庭学習を行っている児童が平均値とほぼ同等で、家庭での学習時間もそれぞれ確保している様子も見られた。反面、家庭で学習を全く行っていない児童も見られ、本校の児童の中での二極化が見られた。

2 本校児童の課題及び今後の取り組み

【今回の調査で見えてきた課題】

《国語》

- ① 文章の内容に合った漢字を正しく書くこと。（知識・技能）
- ② 文章に対する感想や意見を伝え合い、それぞれの文章の良いところを見つけること。（思考・判断・表現）

《算数》

- ① 示された問題場面を解釈し、求めたいものをどのような計算で求めることができるのかを説明すること。（思考・判断・表現）
- ② 加法と乗法の混合した数の求め方を解釈し、別の場合に活用すること。（思考・判断・表現）

《理科》

- ① 「メスシリンダー」などの実験器具の名称や用途を理解すること。（知識・技能）
- ② 実験結果に対して、適切に分析・解釈（考察）し、自分の考えを記述すること。（思考・判断・表現）

《生活面》

- ① 平日、ゲーム（テレビゲーム・携帯式ゲームなど）やインターネット動画視聴などを合わせて3時間以上行っている児童が2～3割に達していること。
- ② 好んで読書をしている児童とそうでない児童の二極化が見られること。
- ③ 家庭での学習習慣や生活習慣に二極化が見られること。

【今後の取り組み】

《学習面》

- ・児童が授業においてしっかり考えるための基となる基本的な知識や技能の定着を図る。授業を中心に繰り返し学習で扱ったり、各児童の最適な学習スタイルを考慮して「見る」・「書く」・「具体物を扱う」など多様な手段を取り入れたりする。【上記課題の国語①理科①】
- ・学習の中で、問題（課題）や結果などについて、適切に考えたり、判断したりする力を高める。どの教科においても、考える時間を十分に確保したり、考える視点を児童に合わせて焦点化して提示したりする。また、ICT 機器を効果的に活用する。【上記課題の国語②算数①理科②】
- ・学習して得た知識や技能を別の場面につなげる・活用する力を高める。関連する資質能力を予めカリキュラム内で調整したり、生活場面での活用機会をできるだけ設けたりする。【上記課題の算数②】

《生活面》

- ・長時間のゲームやインターネットの使用による生活リズムの乱れや視力低下などの健康への影響などを各学年あるいは全校一斉に指導する。また、家庭と情報共有し、心身共に健康的な生活習慣の啓発を図る。【上記課題の生活①③】
- ・全校で取り組んでいる家庭学習について、より一層保護者との共通理解を図る。【上記課題の生活③】
- ・学校図書館をより一層活用し、朝読書や国語を中心とした読書活動の充実を図る。【上記課題の生活②】